

つやま産業支援センターホームページリニューアル企画制作業務事業者審査基準  
(優先交渉権者の選考方法)

I 優先交渉権者の選考方法および得点配分について

1 優先交渉権者の選考方法

(1) 優先交渉権者の選考

優先交渉権者の選考については、以下の評価項目において、各基準により評価する。

① 企画意図

- ・つやま産業支援センターの情報、実施する各種事業等の情報の提供が明瞭に伝わる内容であるか。閲覧者につやま産業支援センターの情報を快適な環境で情報提供できるサイトであるか。その際の安全性は信頼おけるものであるか。

② 印象度（インパクト）

- ・アクセスユーザーに良好な強いインパクトを与えられる内容であるか。

③ 意識・行動の喚起

- ・つやま産業支援センターの実施する事業、研修等へ参加する等アクセスユーザーの動機づけになるような構成・演出であるか。

④ 発信性

- ・パブリシティ等による情報発信を喚起する内容であるか。また、SNS など他媒体との連携や宣伝計画が優れているか。

⑤ 独創性

- ・オリジナリティに溢れ、個性的であるか。

⑥ デザイン性

- ・デザインとして優れているか。

⑦ 制作費用

- ・費用対効果の観点から適正な見積額となっているか。  
(予算額の範囲内で最大限の効果を得られる内容となっているか)

⑧ 運営体制等

- ・誰でも管理できるインターフェイス搭載など、実施運営体制が整っているか。また、SSL サーバ証明など安全な通信環境を望むユーザーに十分応える、信頼性のおける環境が整っているか。

以下の前提条件を満たし、後述に定める採点方法により算出した、各項目の合計点数の審査員平均点が30点以上で最も高い者を、優先交渉権者として決定する。

【前提条件】 提案価格が「提案上限額」の範囲内であること。

2 評価項目の配点

上記評価項目の点数については、合計50点満点とする。得点配分については【表1 評価項目の配点】のとおりとする。

【表1 評価項目の配点】

評価項目	配点	評価項目	配点
①企画意図	5	⑥デザイン性	5
②印象度	10	⑦制作費用	10
③意識・行動の喚起	5	⑧運営体制等	5
④発信性	5		
⑤独創性	5	合計	50

## II 各評価項目の採点方法について

### 1 ①～⑧の採点方法

上記「I-1-(1)」に記載した評価項目について、企画提案書の内容により評価を行う。各項目の採点にあたっては、【表2 企画提案書評価の判断基準】に基づき、0点から5点の6段階による評価を行い、配点が10の評価項目については2を乗じて配点を算出する。

【表2 企画提案書評価の判断基準】

評価点	判断基準
5点	特に良い
4点	良い
3点	やや良い
2点	やや悪い
1点	悪い
0点	特に悪い

### 2 ⑦の採点方法

「企画提案実施要領」に記載した提案上限額により、「見積書（様式第6号）」に記載された見積価格の評価を行う。見積価格の採点にあたっては、【算出方法2 ⑦】の計算式により価格点を算出する。

【算出方法2 ⑦】

$$「⑦」 = 1 - \left[ \frac{（提案価格 - 提案上限額の80\%）}{（提案上限額 - 提案上限額の80\%）} \right] \times 10点$$

※1 小数点以下第2位を四捨五入

※2 見積価格が見積上限額の80%以下の場合は、一律、10点とする。

※3 見積価格については、必要に応じて、価格調査を行う。